

令和5年度看護学科入学者選抜試験 国語総合 試験問題(公表用)

問題 次の文章をよく読んで後の問いに答えなさい。なお、設問の都合上、一部を省略したり表記を変更したりしています。

次の文章は「k o t o b a」という雑誌の2022 Winter Issue No.46「独学の愉しみ」の中に収録された佐藤優「独学の秘訣 ——記憶を再現するためのノート術——」を引用しています。
著作権の関係上、文章は省略しています。

問1 下線部①から⑧のカナカナを漢字で書き換えなさい

- ①サッコン→昨今 ②タケター→長けた ③ホドコシテ→施して ④バクゼン→漠然
⑤ジケイレツ→時系列 ⑥ケイケンソク→経験則 ⑦タナー→棚 ⑧シュシャセンタク→取捨選択

問2 本文章を意味のまとまりとして五つに分けるとするとどこで分けるのが適切か。二つ目以降のまとまりのはじめの七文字で書きなさい。

問3 下線部AからEはどのような意味か。本文の文脈にそって他の表現で書きかえなさい。

- A 独学大国 B 人材の促成栽培 C ガラパゴス化 D 人生の索引 E 記憶を呼び出すための重要なトリガー

問4 下線部(ア)「そうしたオン・ザ・ジョブ・トレーニング(OJT)が重視されたほか、昼食や飲み会の席も「非公式の教育の場」として機能していました。」の文を、意味を変えないで、「昼食や飲み会の席は」を書き出しにして書きかえなさい。

問5 下線部(イ)「記憶の外部化」に抗して「生身の記憶力」を鍛えておくことに意識的になったほうがいいでしょう。とはどういうことか。説明しなさい。

問6 筆者は、なぜ要約と敷衍を「展開力」としているのか。本文中の語句を用いて説明しなさい。

問7 下線部(ウ) アナロジーを用いて物事を考えられるようになる とはどういうことか。説明しなさい。

問8 「看護学生が展開力を鍛えること」についてのあなたの考えを300字以内で記述しなさい。ただし、次の条件にしたがって書くこと。

- ・タイトルをつけること。
- ・筆者の考えを支持するか反論するか、冒頭であなたの立場を明確にすること。
- ・支持する場合も、反論する場合も、本文の内容にそって、根拠を明確にして述べること。
- ・これからの好生館看護学院でのあなたの目指す学び方と重ねて具体的に述べること。